

オランダのハイブリッド医療人 Dr. Mulder を迎えて



“I strongly hope to meet you at future conferences and elsewhere.”

卒論提出直前の学生と時を同じくドタバタしながら Journal 投稿を済ませた直後に交わした電子メールでの一文が契機となり、本年 3 月上旬にオランダ・デルフト工科大学 Dr. Mulder の本学来訪が定まりました。そして、本学 医歯薬学総合研究科ハイブリッド医療人養成コースについて紹介すると、その話は一気に加速しました。

Dr. Mulder は、デルフト工科大学で日産自動車のプロジェクトに絡んだ研究内容で卓越した研究業績を持って博士（工学）を取得した一方で、国境なき医師団への参加を契機に博士（医学）を取得されたことから、本コースに大きな興味と理解を示された訳です。本コース学生が目指すべく『ハイブリッド医療人』の一つのお手本にすべき方でもあります。

Dr. Mulder の長崎滞在は三日間となり、文教キャンパスでは自動車工学関連の研究施設、坂本キャンパスでは近代医学史料展示室と熱帯医学ミュージアムを、限られた時間でしたが興味深く見学して頂きました。スカイラウンジ「ぼんぺ」で山崎先生に迎えられて昼食をご一緒した際、本コース学生が相互理解も兼ねて交流をされたことは嬉しく思いました。見学に際して、温かいご協力とお時間をくださいました先生方に、御礼を申し上げます。

写真は、“Shared Control”と題して工学部 1 号館で行った Dr. Mulder 講演会（SICE 九州支部主催）の一コマであり、とても熱のこもった講演を拝聴しました。今回の Dr. Mulder の来訪が、さらなる日蘭友好によるグローバルなハイブリッド医療人の育成に繋がれば幸いです。

ハイブリッド医療人 構成員
工学研究科 准教授
田中 良幸